

いちばんしみず
一番清水

所在地	長野県下伊那郡清内路村 4 8 3 番地	種類	湧水
			
概要			
<p>一番清水は伊那路と木曾路を結ぶ国道 2 5 6 号線脇にある湧水で、かつては旅人の喉を潤した名水として知られ、種田山頭火が立ち寄ったともいわれる。</p> <p>清内路村内には数多くの湧水がありますがその中でも一番おいしいことから一番清水と呼ばれるようになったといわれ、近年では中京方面など遠方からも水を汲むために大勢の人が訪れ、週末には順番待ちの列ができるほどである。</p>			
水質・水量			
日量 4 5 t で清水としては安定した水量で、過去から水量の変化はほとんどない。			
周辺環境			
<p>保存・普及するための住民団体、「一番清水の会」が発足し、定期的に周辺の環境整備を行っているため、安心して水が汲める。</p> <p>また、国道沿いに待避所を整備することにより、訪れる方の安全性も確保されました。</p>			
利用状況			
<p>国道脇にあり、誰でも水を汲むことができる。</p> <p>また、コーヒーやお茶、炊飯などの調理に使用してもおいしく、清内路村特産の箱寿司や朴葉寿司を作る際にも使う家庭がある。</p>			
水環境保全活動			
<p>地元有志による「一番清水の会」(会員約 6 0 人) が平成 1 7 年に発足し、周辺の環境整備に取り組むほか、県にも働きかけ、清水周辺に車の待避所や落石防止用石積みの整備を実現するなど清内路村の大切な宝として保存・普及するための活動を進めています。</p>			

故事来歴

大正から昭和のはじめにかけて、一番清水の周辺には茶屋があり、この水で入れたお茶で旅人が喉を潤したといわれます。また、種田山頭火が清内路を訪れたおり、一番清水に立ち寄り、次の句を詠んだといわれます。「山しずかなれば 笠をぬぐ」山頭火

アクセス

中央道・飯田南ICより車15分 園原ICより車30分

<マップ>



お問い合わせ

清内路村役場総務課生活環境係

〒395 - 0401 長野県下伊那郡清内路村375番地1

TEL : 0265 - 46 - 2001 E-mail : info@seinaiji.jp

当該湧水等の URL

<http://www.seinaiji.jp/index.html>